

令和6年度 第3回定例理事会議事録

1. 招 集 年 月 日 令和7年2月21日（金）
2. 開 催 日 時 令和7年3月14日（金）午後2時00分から
3. 開 催 場 所 仙台市青葉区五橋一丁目4番30号
東北遊技機商業協同組合事務局会議室
4. 理事・監事の数及び出席理事・監事の数及び出席方法
理事の数 10名 内出席理事 10名
監事の数 2名 内出席監事 2名
5. 出席理事の氏名
高橋一則 永山恵治 柳 漢成 柳 成浩 柏木信耶 河村浩之
高橋 聡 杉本信夫 櫻井勝好 柳 成徳
6. 出席監事の氏名
門田祐也 大久保康二
7. 議長の氏名
理事長 高 橋 一 則
8. 理事会の成立
理事10名中10名出席により成立（理事会規程第3条第2項（「理事現員数の過半数が出席」）
9. 決議事項に特別の利害関係を有する理事の氏名
該当なし
10. 議事の経過の要領及び議案別の議決の結果

第1号議案 経常利益（2月分）に関する件〈報告事項〉

1 検定書類、確認証紙の発給状況

2月末日現在

区 分	検 定 書 類			確 認 証 紙		
	検 定	認 定	計	検 定	認 定	計
当月受理件数	2,103	531	2,634	2,846	1,183	4,029
前 年 同 月	2,217	1,300	3,517	2,928	5,236	8,164
増 減 率	-5.1%	-59.2%	-25.1%	-2.8%	-77.4%	-50.6%
年 度 累 積	22,322	10,840	33,162	31,510	31,896	63,406
前年同期累積	25,237	9,941	35,178	36,024	32,373	68,397
増 減 率	-11.6%	9.0%	-5.7%	-12.5%	-1.5%	-7.3%

2 経営状況

○ 2月単月の営業損益

a営業損益				
売上総利益	10,166,800			
		販売費及び一般管理費	9,990,693	176,107
前年同月	15,150,550		9,642,730	5,507,820
差し引き	-4,983,750		347,963	-5,331,713
増減率	-32.9%		3.6%	-96.8%
b営業外損益等				
営業外収益	232,564	営業外費用	0	
貸倒引当金戻入	0	特別損失	0	
		法人税、住民税、事業税	0	232,564
当月純利益(a+b)	10,399,364	-	9,990,693	408,671
			前年同月	5,775,184
			差し引き	-5,366,513
			増減率	-92.9%

○ 2月末現在の当期純利益(累計)

a営業損益				
売上総利益	135,372,340			
		販売費及び一般管理費	123,873,477	11,498,863
前年同月	142,999,390		130,745,035	12,254,355
差し引き	-7,627,050		-6,871,558	-755,492
増減率	-5.3%		-5.3%	-6.2%
b営業外損益等				
営業外収益	5,912,631		0	
	0	営業外費用	0	
貸倒引当金戻入	0	特別損失	0	
	0	法人税、住民税及び事業税	180	
	0		0	5,912,451
当期純利益(a+b)	141,284,971	-	123,873,657	17,411,314
			前年同月	22,204,900
			差し引き	-4,793,586
			増減率	-21.6%

第2号議案 各種会議等開催結果に関する件<報告事項>

1 2月12日開催、全商協・第6回定例理事会結果

高橋理事長から、ヒルトン東京お台場において行われた定例理事会結果について、次のとおり報告があった。

全商協 2024 年度 第6回定例理事会 議事録(概要)

1. 招集年月日 2025 年 2 月 4 日(火)

2. 開催日時及び場所

(1) 2025 年 2 月 12 日(水) 16 時 30 分 ~ 16 時 40 分

(2) 全国遊技機商業協同組合連合会「会議室」

(東京都台東区東上野 3-15-8 新かにつのビル 3 階及び Z o o m)

3. 理事数及び出席理事数

(1) 理事数 20 人

(2) 出席理事数 19 人（本人出席 19 人）

4. 出席理事の氏名

中村昌勇、畠山和生、高橋一則、山名 泰、小西哲也、山本基庚、植田 優（Z o o m）、國分寿人、佐々木勝司、遠藤政志、柳 成浩、松永進一、小島利幸、谷野 博、加藤誠一、北 大将、保山勝弘、有田帝圭、岩下卓世

5. 議長の氏名

中村昌勇（会長）

6. 議事の経過及び結果

1) 議 事

理事会の開始にあたり、本日の出席理事は本人出席 19 名で定款第 47 条に基づき有効に成立。定款第 49 条第 1 項に基づき、会長中村昌勇を議長とし、議事進行を開始した。

中村議長 早速議事に入る。第 1 号議案、第 2 号議案、第 4 号議案については、事前に各理事へ資料をお渡しし、お目通しいただいていると思うので、ご質問等があれば発言願う。

なお、第 1 号議案「中古機流通協議会の報告について」の中で、日電協加盟メーカーのベルコ株式会社『L スーパービンゴネオ S B 5』の自主回収については、本日開催した臨時中古機流通協議会にて、令和 7 年 2 月 28 日（金）15 時以降に当該機種における中古遊技機の保証書の書類受付を停止することで、同協議会にて承認された。本日中に各地区遊商にも本内容の文書が発出されるため、ご承知置き願う。

第 1 号議案 中古機流通協議会の報告について

中古機流通協議会 報告資料

1 月 27 日開催の第 157 回中古機流通協議会及び 2 月 3 日開催の臨時中古機流通協議会について、以下の通り合わせてご報告いたします。

【承認事項】

- 1 月 27 日開催の会議にて、遊技機の認定申請に関わる業務の実施要領、別記様式第 3 号『認定申請 胴式遊技機点検確認済書』をメダル遊技機とスマートパチスロで併用して使用できる様式に変更すること、及び運用開始時期は 4 月 1 日を施行日とすることが承認された。

本件は、地区遊商にも 1 月 30 日付・全商協発第 103 号にて通知済みである。

また、スマートパチンコでも、『認定申請 ぱちんこ遊技機等点検確認済書』について、同様の改正を年内に行う予定である。|

【報告事項等】

○ 確認証紙の発給状況に関しては、配布資料のとおりである。

○ 1月31日付・全商協発第104号にて通知したベルコ株式会社「LスーパービンゴネオSB5」の自主回収について、2月3日に臨時中古機流通協議会を開催し対応を検討した。

結論としては、まず、日電協がベルコ社と早急に話し合いを行い、自主回収の具体的な内容や、協議会としての対応について検討した上で、ホール関係団体と協議し、改めて協議会を開催する運びとなった。

なお、後日、日電協と全日遊連で協議した結果、2月12日に臨時で中古機流通協議会が開催されることになった。

○ 警察庁保安課から、スマート遊技機の認定が始まるが、不正がないよう、また事務作業でミスがないように対応していただきたいとの話があった。

また、ベルコ社の回胴式遊技機の自主回収については、回収に伴う混乱が発生しないよう進めていただきたいとの話があった。

令和6年度 全商協確認証紙(中古用)発給状況

	販売				チェーン店移動				稼働実績合計		キャンセル		確認証紙 発行枚数	前年稼働実績		前年対比	
	件数	台数	1件	比率	件数	台数	1件	比率	件数	台数	件数	台数		件数	台数	件数	台数
令和6年 4月	8,463	13,038	1.5	42%	13,464	18,346	1.4	58%	21,927	31,384	89	169	31,553	26,712	40,575	82%	77%
令和6年 5月	7,978	13,235	1.7	37%	15,594	22,194	1.4	63%	23,572	35,429	106	154	35,583	25,712	38,805	92%	91%
令和6年 6月	8,167	13,673	1.7	41%	13,569	19,474	1.4	59%	21,736	33,147	67	98	33,245	27,940	42,075	78%	79%
令和6年 7月	8,489	13,324	1.6	41%	13,696	19,398	1.4	59%	22,185	32,722	71	101	32,823	27,572	43,252	80%	76%
令和6年 8月	5,572	8,348	1.5	34%	11,830	16,478	1.4	66%	17,402	24,826	79	112	24,938	22,660	34,316	76%	72%
令和6年 9月	6,834	10,767	1.6	35%	14,662	20,141	1.4	65%	21,496	30,908	83	126	31,034	24,435	36,533	86%	85%
令和6年 10月	8,642	13,294	1.5	42%	14,240	18,731	1.3	58%	22,882	32,025	79	137	32,162	26,344	38,730	87%	81%
令和6年 11月	8,507	13,424	1.6	39%	14,552	21,365	1.5	61%	23,059	34,789	66	154	34,943	23,092	34,022	100%	102%
令和6年 12月	8,815	13,174	1.5	42%	13,220	17,973	1.4	58%	22,035	31,147	77	106	31,253	24,653	37,939	86%	82%
令和7年 1月									0	0							
令和7年 2月									0	0							
令和7年 3月									0	0							
合 計	71,467	112,277	1.6	39%	124,827	174,100	1.4	61%	196,294	286,377	717	1,157	287,534	229,420	347,247	86%	82%

令和5年度(令和5年4月～令和6年3月)1年間

	販売				チェーン店移動				稼働実績合計		キャンセル		確認証紙 発行枚数	前年稼働実績		前年対比	
	件数	台数	1件	比率	件数	台数	1件	比率	件数	台数	件数	台数		件数	台数	件数	台数
合 計	100,840	166,660	1.7	37%	196,046	282,300	1.4	63%	296,886	448,960	1,050	1,852	450,812	368,535	556,658	81%	81%

令和6年度 全商協確認証紙(中古用)発給状況<スマート機>

令和6年度 全商協確認証紙(中古用)発給状況<スマート機>

	販売				チェーン店移動				稼働実績合計		ばちんこ全体実績		スマート機割合	
	件数	台数	1件	比率	件数	台数	1件	比率	件数	台数	件数	台数	件数	台数
令和6年 4月	545	972	1.8	41%	853	1,412	1.7	59%	1,398	2,384	21,927	31,384	6.4%	7.6%
令和6年 5月	554	1,070	1.9	30%	1,499	2,453	1.6	70%	2,053	3,523	23,572	35,429	8.7%	9.9%
令和6年 6月	579	1,164	2.0	41%	1,025	1,889	1.8	59%	1,604	2,833	21,738	33,147	7.4%	8.5%
令和6年 7月	548	1,009	1.8	31%	1,404	2,282	1.6	69%	1,952	3,291	22,185	32,722	8.8%	10.1%
令和6年 8月	418	748	1.0	27%	1,296	2,005	1.5	73%	1,714	2,751	17,402	24,826	9.8%	11.1%
令和6年 9月	636	1,357	2.1	33%	1,879	2,704	1.6	67%	2,315	4,061	21,496	30,908	10.8%	13.1%
令和6年 10月	889	1,872	1.9	41%	1,823	2,434	1.5	59%	2,512	4,106	22,882	32,025	11.0%	12.8%
令和6年 11月	1,230	2,409	2.0	38%	2,281	3,880	1.7	62%	3,511	6,389	23,059	34,789	15.2%	18.4%
令和6年 12月	1,286	2,171	1.7	42%	2,005	3,009	1.5	58%	3,271	5,180	22,035	31,147	14.8%	18.6%
令和7年 1月														
令和7年 2月														
令和7年 3月														
合 計	6,865	12,570	1.9	36%	13,665	21,948	1.6	64%	20,330	34,518	198,294	286,377	10.4%	12.1%

令和6年度 全商協確認証紙(認定用)発給状況

	認定申請		キャンセル		確認証紙(認定申請用) 発行枚数	前年稼働実績		前年稼働実績対比	
	件数	台数	件数	台数		件数	台数	件数	台数
令和6年 4月	17,334	68,512	64	246	68,758	4,814	8,223	380%	833%
令和6年 5月	10,640	29,975	31	101	30,076	5,929	9,150	179%	326%
令和6年 6月	9,338	47,554	27	168	47,722	8,495	15,228	110%	312%
令和6年 7月	13,959	68,477	52	400	68,877	7,657	33,800	182%	203%
令和6年 8月	13,387	34,988	39	98	35,086	9,573	52,060	140%	67%
令和6年 9月	13,747	37,266	40	155	37,421	13,246	53,211	104%	70%
令和6年 10月	15,529	35,305	57	130	35,435	8,244	18,875	188%	189%
令和6年 11月	5,356	10,205	15	35	10,240	6,515	11,676	82%	87%
令和6年 12月	2,375	3,065	15	25	3,090	12,936	26,378	18%	12%
令和7年 1月									
令和7年 2月									
令和7年 3月									
合 計	101,665	335,347	340	1,358	336,705	77,409	228,401	131%	147%

令和6年度(令和6年4月～令和6年3月)年間

	認定申請		キャンセル		確認証紙(認定申請用) 発行枚数	前年稼働実績		前年稼働実績対比	
	件数	台数	件数	台数		件数	台数	件数	台数
合 計	111,142	351,275	288	925	352,200	148,401	336,744	75%	104%

第2号議案 各委員会の報告について

(1) 機械流通委員会に関する報告について

機械流通委員会に関する報告資料

機械流通委員会の関連事項として、申請書類の電子化について昨年12月11日にホール関係4団体、1月10日に回胴遊商と打ち合わせを行いました。また、遊技機枠の共通化について2月5日に日工組営業業務委員会と打ち合わせを行いましたので、以下の通りご報告いたします。

- 12月11日のホール関係4団体との打ち合わせで、中古申請書類の電子化、その中でも優先して、保証書における打刻に代わる新たな手段を全商協及び回胴遊商で協議し、実現方法を検討してもらいたいとの依頼があった。
また、業界全体で統一したシステムを構築し、運用コストを削減してはどうかとの提案があった。
- ホール関係4団体の打ち合わせを受け、1月10日に回胴遊商との打ち合わせを行った。TSC社の検討している全商協案と、回胴遊商案で方向性は同じものであった。
しかし、セキュリティについて、回胴遊商案は簡易的なものであったため、どのレベルでセキュリティの担保を行うのか検討することになった。
また、点検確認受渡書及び保管・納品確認書といった後日書類の電子化も今後、両団体で検討していくことが確認された。
なお、業界全体で統一したシステムを構築するというホール関係4団体からの提案は、問題が発生した際に全てが停止してしまい、責任問題をどうするのかといったことを考えると、時期尚早であるとの意見がまとまった。
- 2月5日の日工組営業業務委員会との打ち合わせで、グループ会社間で自由に枠を組み合わせることができる共通枠に関し、昨年9月の打ち合わせから仕様変更があったため、システムの開発期間に関して、全商協で再検討することになった。
また、運用開始時期は、全商協のシステム開発期間を考慮し、日工組で検討するとのことであった。
なお、共通枠と盤面の組み合わせが可能かどうか視認性を高める工夫、例えば、共通枠であることが一目で分かるようにする。また、シールを貼付するといった手段を日工組で考えているとのことであった。
- スマパチの確認証紙の貼付スペースが狭い問題について、実例とともに全商協から要望文を出してもらえれば、日工組としても対策のためにより動きやすいとのことであった。

以上

(2) 社会貢献委員会に関する報告について

社会貢献委員会 報告資料

社会貢献委員会について、以下の通りご報告します。

○ 1月23日に開催した、第1回社会貢献委員会の報告を行う。

始めに、オレンジリボン運動のポスターコンテストについて、中村会長からご提案頂いた、全商協としてポスター作品を応募することに関して協議を行った。

委員会においては、応募の条件を考慮した場合、専門的な知識を必要とすることや、組合員へ募集をかけた場合にも、作品を集めることが難しいなどの、多数の意見があった。

そのため、委員会終了後に、有田委員長から中村会長へ協議内容をお伝えしご相談頂いた結果、ポスター作品の応募は、地区遊商の皆様へのご負担が多く困難であるとの判断に至り、実施しないことになった。【全商協発第102号文書 発出済み】

以上により、オレンジリボンのポスターコンテストは、引き続き応募作品を選考することで協賛し、活動への協力を行っていく。

次に、各地区遊商の社会貢献活動に関して、以前からの活動からの変更点や新たな活動をご報告いただいた。

九州で献血活動への参加人数が減少しており、各地区遊商がどのようにして参加人数を確保しているのか、情報を共有した。

最後に、地区遊商での社会貢献活動を、引き続き、全商協事務局へご報告頂くことをお願いし、ホームページへの掲載と業界誌各社へ情報提供で、社会貢献活動を広報、啓蒙してくことを確認して、委員会は終了となった。

○ 鎮守の森のプロジェクトについて、3月20日和歌山県広川町で開催する植樹祭のご案内を、地区遊商の社会貢献委員宛に通知した。

開催地の地元になる関西遊商より、4名の方がご参加となる予定である。

引き続き、募集期間中となるので、他の地区遊商でご参加いただける場合には、全商協事務局へご連絡をお願いします。

○ 昨年12月4日に開催した第8回チャリティーゴルフコンペで、ご参加の皆様から募金いただいた、10万6千円分の社会貢献の浄財は、オレンジリボン運動を広めるため、毎回と同様にオレンジリボングッズの購入により、寄付を行いたい。

以上

第4号議案 当面の諸問題について

日遊協定例理事会 報告資料

1月14日開催の日遊協定例理事会について、以下の通りご報告します。

- 支部活性化会議において3点の協議検討を行い、1点目が支部総会の在り方について協議し、役員改選時の年度のみ支部総会を開催し、非改選時の年度は総会に代わる別の形での開催を検討することになった。

2点目が、当会議の在り方について協議し、支部長の判断により副支部長以外の方の参加も認めることで参加者を広げ、さらなる活性化を図っていくことで話が纏まった。

3点目が7月の参議院選挙について話し合いを行ったと報告があった。

- 広告宣伝検討会の審議状況について、コーナー機種解放という行為、いわゆる機種時差開放を広告で禁止するかどうか、まずは事務局内で検討している。

県警によって認めている地区と認めていない地区があるため、最終的にはホール4団体にて禁止行為の合意を図り進めることが、最も整合性が取れるのではとの話となっている。引き続きの検討事項となると報告があった。

- ホール4団体で検討している電子化検討会について、昨年12月にメーカー団体及び販社団体とも意見交換を行った。

販社団体との意見交換会においては、全商協からはコスト面も含め様々な問題があるため、今後の課題であるとお話があり、回胴遊商からは色々と検討をしていると説明があった。

販社団体においても話し合いを進めていただきながら、ホール4団体とも情報共有して進めることになっている。今回の意見交換会は、現状報告と今後の意思確認であり、方向性や結論は一切出していない。引き続き機会をみて、話し合いを行いたいと考えていると報告があった。

以上

パチンコ・パチスロ産業 21 世紀会 報告資料

1 月 28 日開催の 21 世紀会について、以下の通りご報告します。

- 有識者会議委員の選任について、現委員の選任について以下の 5 名の提案があり、異議無く承認された。任期は 2025 年 4 月から 2026 年 3 月までとなる。

【パチンコ・パチスロ産業依存対策有識者会議委員】

稲富 仁（医学博士、糸満晴明病院理事長・院長）
柏木 勇一（産業カウンセラー、元読売新聞社編集局次長）
坂元 章（社会学博士、お茶の水女子大学副学長）
長崎 俊樹（弁護士、岡村綜合法律事務所）
總山 哲（弁護士、總山法律事務所）

- 2025 年度啓発週間の取組については、2024 年度と同様、啓発週間の告知を皮切りに、WEB を活用して一般に向けた通年の啓発活動を行うことで異議なく承認された。

- RSN(リカバリーサポート・ネットワーク)支援室の取扱いについて、依存問題以外の問い合わせ等を受ける支援室を設け、専門の相談員が双方の対応を行っている。しかし、個別ホールへの苦情や問い合わせが多く、本来の依存問題の相談業務に支障をきたしているとのことで、RSN 西村代表より支援室を停止したいとの申し入れがあった。

以上の件について、異議なく承認されたため、RSN 支援室は停止となった。

- 日工組からこれまでの「KIBUN PACHI PACHI プロジェクト」の軌跡と今後の展開について、映像と口頭による報告があった。

今年の重点施策として、テレビCMから表現の制約が少ないインターネット上に全て移行し、有名インフルエンサーを用いて大々的な宣伝広告やイメージアップ施策を展開したいとのこと。

また、日工組主催の【みんなのパチンコフェス】と日電協主催の【パチスロサミット】を共同で開催することとなり、8 月 9 日(土)に東京国際フォーラムにて開催予定とのこと。

- 昨年 6 月に初開催となったパチンコ・パチスロ産業合同祝賀会については、今年も概ね同規模の開催とし、開催日時は 6 月 16 日(月) 17 時 45 分から、ホテルニューオータニ ザ・メイン 1 階「鶴の間(西)」を干配していると報告があった。

- ギャンブル等依存症対策推進関係者会議委員の推薦について、現在、委員を務めている 21 世紀会の阿部代表が、参議院選挙に立候補するにあたり、後任の委員として、全日遊速で依存問題対策を担当している星野副理事長の推薦があり、異議無く承認された。

以上

※以上の 3 議案について質問等は無かった。

第3号議案 会計報告について

事務局 11月分の会計報告を行う。収益合計は14,965,351円、費用合計は11,179,426円、差引利益3,785,925円である。中古用の確認証紙発給は事業計画通り、認定用の確認証紙発給は事業計画より少なめの発給となった。

費用は回胴遊商のゴルフコンペで役員旅費交通費と交際費、新機歴管理システム導入に関わる、(株)TSCの地区遊商への派遣費用で支払手数料、ピシオの7月から9月分の分担金でピシオ情報使用料、税理士の下半期分税務顧問費用で顧問料、以上の項目でいつもの月より経費が掛かっている。

次に12月分の会計報告を行う。収益合計は12,545,871円、費用合計は16,184,531円、差引利益▲3,638,660円である。中古用と認定用の確認証紙共に事業計画よりも少なめの発給となった。

費用は、12月3日と4日で開催した第8回チャリティーゴルフコンペで役員旅費交通費、会議費、交際費及び寄付金、中間申告消費税で租税公課、以上の項目でいつもの月より経費が掛かった。

累計の収益合計は168,819,483円、費用合計は129,421,302円、差引利益39,398,181円である。

報告は以上となる。

中村議長 ご質問及び他に協議事項等はあるか。無ければ本日の理事会は閉会とする。

以上で議事終了

2 3月5日開催、回胴遊商東北支部との合同会議結果

杉本社会貢献委員会委員長から、次のとおり結果の報告があった。

開催日時：令和7年3月5日15時00分～16時30分

開催場所：回胴遊商東北支部 会議室

出席者：高橋理事長、永山機械流通委員長、柳機械流通副委員長、杉本社会貢献委員長、大久保社会貢献副委員長、小松事務局長、石川総務主任（以上、東北遊商）

佐々木副理事長、鈴木支部長、最上副支部長、鈴木総務代表委員、竹内遊技機流通委員（以上、回胴遊商東北支部）

会議概要：下記のとおり

記

1. 令和6年度の活動総括について

両組合から、令和6年度の活動報告（活動内容は例年通り）がなされ、令和7年度もそれぞれ引き続き実施していくことが報告された。

2. 令和7年度の社会貢献活動及び環境保全活動について

令和7年度も回胴遊商東北支部・東北遊商合同で「みやぎスマイルビーチ・プログラム」及び「広瀬川1万人プロジェクト」の清掃活動を以下の日程で行うこととした。

(1) みやぎスマイルビーチ清掃活動

第1回：令和7年4月11日(金)午前中 清掃活動のみ

第2回：第1候補・令和7年9月27日(土) 清掃活動後、食事会を予定

第2候補・令和7年9月20日(土)

※食事会会場「仙台パルコ2 BBQ ビアガーデン」の営業期間により決定する。

(2) 広瀬川1万人プロジェクト清掃活動

令和7年11月8日(土) 清掃活動のみ

3. 中古機流通についての意見交換

両組合から、技能研修「更新研修会」の実施状況等の報告がなされた。

4. その他

「令和7年度第1回 回胴遊商東北支部・東北遊商合同会議」を、東北遊商主催で令和7年8月22日(金)に行うこととした。

以上

第3号議案 組合員の各種届出に関する件<報告事項>

事務局から、次のとおり商社部会員の代表者変更届が報告された。

○ (株)キャットハンド 新代表者氏名：坪井 広孝 氏

(旧代表者氏名：松崎惣一氏。令和7年2月2日付け変更、同日届出)

第4号議案 役員選挙に関する件<報告事項>

1 部会推薦枠数の決定について

役員選挙関係取決め事項（令和6年9月20日、第2回定例理事会）に基づき、部会ごとの部会推薦者数を、理事候補については、新台部会から1名、機械部会から8名、商社部会から理事1名とすること、監事については、機械部会から2名とすることが異議なく了承された。

2 選挙管理委員等の選任について

役員選挙規約第6条及び第7条に基づく選挙管理委員8名の選任及び選挙管理委員長の指名については、高橋理事長に一任することが満場一致で了承された。

第5号議案 東北遊商 第37回通常総会開催日等の連絡に関する件<審議事項>
事務局から、正式な総会通知に先立つあらかじめの、開催日等の通知案が次のとおり上程され、本案のとおり発出することが異議なく了承された。

東北遊商 第37回通常総会開催日等について（ご連絡）

仲春の候、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素の、組合運営に対するご理解とご協力に厚く御礼を申し上げます。
さて、東北遊商第37回通常総会開催日が、下記のとおりとなりましたのでご連絡いたします。
総会開催通知等につきましては、4月下旬に発送を予定しております。
なお、総会に先立って開催していた各部会会議は行わず、各部会の委員選出に関する協議は、総会終了後に総会会場において、それぞれ行うようお願いいたします。

記

1. 開催日時

令和7年5月29日（木）午後2時から

2. 開催場所

『 江陽グランドホテル 』

〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町2丁目3-1

TEL：022-267-5111 FAX：022-265-2252

3. その他

総会懇親会は、今回も諸般の事情により開催しないことといたしました。作卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

以上

第6号議案 令和7年度・賦課金（組合費）に関する件<審議事項>

例年どおり、引き続き月額15,000円とすることが異議なく了承された。

第7号議案 令和7年度・書類発行手数料の減免率に関する件<審議事項>

事務局から、令和6年度の組合経営状況や、次年度の書類発行件数の伸びも見込めない中、4月からの減免率をなしとてはいかがか、との上程があり審議した結果、いくらかでも減免があればとの意見が過半数以上を占め、結論として4月からは10%の減免率とし、半年後を目途に見直していくこととなった。

第8号議案 令和6年度 Windows11 への切替対策助成金について<審議事項>

事務局から、本年10月14日以降、Windows10にかかる Windows Upgrade を介した無料ソフトウェア更新プログラム、テクニカルサポート及びセキュリティ修正プログラムが Microsoft から提供されなくなり、Windows11 への移行が推奨されていること、Windows10 自体は引続き使用できるが、セキュリティなどの脆弱性の問題もあることから、早急な対応が必要とされていることが説明された。

このような状況下において、組合全体のサイバーセキュリティ対策の維持のため、相応の対応の一助としていただくための助成金として、3月27日(木)に各組合員に対し一律20万円を給付することが上程され、審議の結果、満場一致で上程案のとおり了承された。

第9号議案 その他

1 東北遊商歴史資料整備事業について<審議事項>

フェイム誌代表の友道氏より、かねてから貴組合から依頼のあった、東北遊商発足以降の貴組合の活動にかかる本誌の取材活動で得た保存写真等の資料提供について、この度、その具体的な提供方法等がまとまり、順次、資料提出していくとして詳細の説明があり、総事業費を2,500,000万円(税別)とし、令和6年度の支払額を1,000,000円(税別)に、令和7年度中の完成時に1,500,000円(税別)を支払とする見積書が呈示され、当該見積もりのとおり契約することで異議なく了承された。

2 フェイム誌の広報掲載年間契約及び年間購読料について<審議事項>

フェイム誌代表の友道氏より、令和7年度のフェイム誌の広報掲載年間契約及び年間購読料の見積もりについて説明があり、審議した結果、広報掲載年間契約については、前年同額の年額3,600,000円(税別)、年間購読料の月額については、購読部数を若干減らすなどして前年の78,000円(税・送料込み)から70,200円(税・送料込み)に減額して契約することが異議なく了承された。

3 商社部会の研修旅行について<報告事項>

事務局より、3月21日(金)から1泊2日の日程で、仙台市太白区秋保町のホテル佐勘会議室において、防犯機器設備会社から最新の防犯機器・システムの説明を受け遊技関連事業に資することとしたいとして、商社部会員3名が参加して部会活動を行うこと、これに伴い部会活動費30万円の交付を受けたいことが報告された。

4 GW中の遊技機メーカー等の休業日程について<報告事項>

事務局から、各メーカーのゴールデンウィーク中の休業日程の集約結果が示されるとともに、組合事務局の休業日程は、暦どおりとすることが報告された。

5 事務局職員の定年退職について<報告事項>

事務局から、事務局次長が、本年3月末日に定年となるのに際し、本人に対して嘱託職員としての継続雇用もできる旨提示したが、継続雇用は希望せず、本年3月31日をもって定年退職となる旨の報告があった。

6 事務局職員の人事（昇格）について<審議事項>

事務局から、次長の定年退職に伴い、事務局全体を統括する女性の総務担当課長を次長代理として次長相当職に昇任させたいこと、総務担当主任の男性職員について、将来を担う幹部としての育成も見据え総務担当課長に昇格させたいこと、書類担当係が、これまでの派遣職員を含めた体制から大幅に減少した4人体制となったことなどから、これを補完・強化するため、ベテランの女性書類担当局員を主任に昇格させ、主任2名体制としたいこと、また、昇格日を、いずれも4月1日付けとしたいことが諮られ、異議なく承認された。

また、顧問の勤務日について、同人の妻の体調の関係などから、これまでの週3日、月・水・金曜日勤務を、週2日、月・水曜日勤務としていただきたいことが諮られ、異議なく了承された。

なお、4月1日の昇格辞令の交付については、当日、高橋理事長から行うこととなった。

7 事務局職員の決算賞与について<審議事項>

事務局職員に、組合の経営状況が厳しい一方、定期昇給の抑制もあり、多少の利益も出ていることなどから、今期は、顧問以下、心遣い程度を支給するものとし、決算賞与の意義をよく説明し、支給されて当然であるとの認識を持たせないよう徹底することとした。

8 事務局職員の定期昇給について<審議事項>

局長以下、賃金規程の原則からは抑制した額の定期昇給を行うものとした。

6 次回理事会開催日について<審議事項>

令和7年4月17日(木)午後2時開催予定とする。

以上をもって、午後4時00分終了した。

～議題外資料～

については、同パンフレットを添付して周知することとなった。



